

見本

[給付様式 6 表]

給付(新制度)

転学奨学金継続願

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり転学しましたので、引続き奨学金給付の継続をお願いします。

※転学前に在籍する学部(科)における正規の課程を修了(卒業又は最終学年を修了)した場合は、支援継続の対象とはなりません。

太枠線内及び必要事項は正確にもれなく記入し、転出校に提出してください。本願書の提出期限は、学校に確認してください。

奨学生番号 (給付奨学金)	5																			
------------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※貸与奨学金は、別途、願書の作成が必要です。

提出日										
生年月日	西暦	年	月	日	(満)	歳				
フリガナ										
氏名 (自署)										

転出校	学校、学部・課程、学科、標準修業年限				学年・卒業予定期		転学年月日	
	学校名	学部・課程	学科	標準修業年限	第 年次	(西暦) 20 年 月	(西暦) 20 年 月 日	まで在籍
転入 (編入) 校	学校名	学部・課程	学科	標準修業年限	第 年次	(西暦) 20 年 月	(西暦) 20 年 月 日	より在籍
	学籍番号	全定通コード 該当を <input checked="" type="checkbox"/> で選択		<input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 昼夜開講	学部コード (学校記入)			

(注)転学後の給付期間は、転学後に在籍する学部・学科の正規の修業年限を満了するために必要な期間となります。ただし、転学前の支援期間と合算して22か月が上限です(在籍期間中に「停止」していた期間も支援期間に含まれます)。

■給付奨学金の支給継続を希望する場合、機構ホームページ等を確認し、それぞれの提出期日までに以下の手続きをしてください。

※報告が期日までに確認できなかった場合は、支援期間が削減となる場合があります。

- 「給付奨学金継続願」の入力対象の場合、スカラPSを通じて入力
- 在籍報告の提出(入力)対象の場合、表示されている在籍校にかかわらず、「在籍しています」を選択し、スカラPSを通じて入力
※提出対象ではない場合、追って生計維持者情報及び資産情報の報告(紙提出用)が必要となることがあります。詳細は転入校に確認してください。

■該当者は以下の願出(転入校が証明)を、本願出と同時に提出をしてください。

1. 通学形態変更にかかる書類(給付様式2-1または給付様式35および自宅外証明書類)を提出する場合
通学形態変更に係る書類を本願出にホチキス留めしてください。
2. 奨学金振込口座を変更する場合
「奨学金振込口座変更届」を本願出にホチキス留めしてください。
3. 復学と同時に転学・編入学の1を行う場合
「休止からの復活の異動願(届)」を本願出にホチキス留めしてください。

■転出校記入欄 (該当を で選択)

転学前直近の在籍報告提出指導	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
通学形態	<input type="checkbox"/> 自宅外通学 <input type="checkbox"/> 自宅通学
適格認定	<input type="checkbox"/> 廃止に該当していない(学業・学校処分)
誓約書提出	<input type="checkbox"/> 誓約書機構提出済み(2020年度採用者のみ)
転出校の課程	<input type="checkbox"/> 修了(卒業)していない <input type="checkbox"/> 修了(卒業)している

■転入校記入欄 (該当を で選択)

転学後直近の在籍報告提出指導	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
通学形態	<input type="checkbox"/> 自宅外通学 <input type="checkbox"/> 自宅通学
単位の引継ぎ	<input type="checkbox"/> 引継ぎあり ※ 単位の引継ぎがない場合は、本願書の提出不可。
確認大学等	<input type="checkbox"/> 確認大学等に該当

※通学形態変更にかかる書類(給付様式2-1または給付様式35および自宅外証明書類)を同時に提出する場合は、本願出にホチキス留めして、異動・補導係に提出してください。

上記のとおり、本学から転出したことを証明します。

(転出校の証明) 20 年 月 日

学校名

学校長

電話番号(担当者名)	学校番号	区分
— —
()		

上記のとおり、本学に転入したことを証明し、願出は適当と認めます。

(転入校の証明) 20 年 月 日

学校名

学校長

電話番号(担当者名)	学校番号	区分
— —
()		

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

異動・補導係 郵送必要 入力不可

(23.4)